

☆世 界

綿 花

長引く中国の備蓄政策の余波

2014年4月初旬、中国政府が綿花の目標販売価格を低めに設定して以降、備蓄放出のペースは加速し、328級の中国綿花価格指数は今季9か月間のCotlook A指数の平均144セントを下回る129セントとなった。この低値は国内紡績工場にとっては都合がよいが、ここ数年間、政府の綿花政策により綿紡織産業が被ったダメージは深刻である。

● ミル消費

2011年に備蓄政策が始まって以来、中国のミル消費は2010/11年の960万トから2013/14年には17%減の790万ト、2014/15年は更に1%減の780万トとなる見込み。一方、3大消費国であるインド、パキスタン、トルコでは増加が予測されており、2014/15年の世界のミル消費は前年比3%増の2,430万トになる見込み。

● 生産

2014/15年の世界の綿花生産は2,520万トに減少し、需給ギャップは縮まる見込み。インドでは、前年程の好天候が期待薄との予測で前年比2%減の630万トになる見込み。最も生産減が予測されるのは中国で、前年の670万トから10%減の600万トとなる見込み。中国政府が綿花の補助を福建省に限定したため、その他の地域の綿花生産は著しく減少している。

● 貿易

2014/15年の世界の綿花貿易額は前年の870万トから6%減の820万トとなる見込み。綿花生産と同様、主な原因は中国で、同国の2014/15年の綿花輸入は、前年比30%減、且つピーク時の530万トからは60%減の220万トになる見込み。しかし、バングラデシュ、インドネシア、ベトナムの3国の輸入が前年比13%増の240万トとなり、これにより一部相殺されるものと予測される。

世界の綿花需給見通し

(100万ト)

	2012/13	2013/14	2014/15
生産	26.88	25.70	25.16
消費	23.34	23.55	24.33
輸入	9.83	8.72	8.17
輸出	10.08	8.72	8.17
期末在庫	17.89	20.04	20.87

Cotlook A 指数*	88	90	89
---------------	----	----	----

* Cotlook A 指数（セントポンド）は、中国を除く世界の在庫率の見通し、中国の綿花輸入見通し等をもとに推計した。

☆中国

新製品 儀征化繊の抗菌 PET 好調な売れ行き

2014年2月以降、SINOPEC 化工販売および儀征化繊は、抗菌 PET ボトルの市場普及を進めており、儀征化繊が開発した BG801 高温充填抗菌汎用型の PET ボトル用ポリエステルチップは過去2か月で3万トンの以上の販売実績を記録したという。

儀征化繊によると従来のチップの改良が進められた結果、当製品の抗菌機能により飲料の安全性や衛生状態が改善されたという。これまでは、顧客の PET ボトルメーカーは、大手飲料メーカー向けの製品として輸入チップを配合する必要があったが、現在では、BG801 によって、複数の原料を準備することや、生産過程での複雑な配合を省くことができるようになったという。

☆米国

合繊原料 Solvay と INVISTA が原料契約を更新へ

ベルギーの化学メーカー大手 Solvay と米合繊メーカー大手 INVISTA は、ナイロン 66 原料のアジポニトリル（ADN）の製造についての契約を更新した。この契約では、両社が折半出資する Butachimie 社の運営・管理について規定されている。Butachimie 社はフランスの Chalampé で世界最大の ADN 工場を有している。

INVISTA はブタジエンをベースにした世界最先端・最高水準の ADN 製造技術を有しているが、Solvay と INVISTA は、Butachimie にこの技術を使用させることで合意している。

さらに、今回の契約内容には、INVISTA が中国に計画中の ADN 工場の能力の一部を Solvay が使用できる旨が含まれるという。

以上